

健(検)診の手引き

受診券に受けることのできる健(検)診が記載されておりますので、ご希望の健(検)診内容を確認の上、受診下さるようお願いいたします。
なお、令和6年度の日程は例年とは異なり、**集団健(検)診が5月**、**子宮頸がん・乳がん・骨粗鬆症検診の1日分が10月**となります。

目次

■ 健(検)診を受診する際の注意事項	1ページ
■ 無料クーポン・統一受診券について	2ページ
■ 【4月】 胃がん検診について	3ページ
■ 【5月】 集団健(検)診について	4ページ～
■ 【8・10月】 子宮頸がん、乳がん、 骨粗鬆症検診について	7ページ
■ その他個別で受診できる健(検)診について	8ページ
■ 各種補助金申請手続きについて	10ページ～
■ 肺がん・大腸がん検診の受け方	12ページ～

年齢基準日

特定健診・一般健診・後期高齢者健診

⇒ 受診日当日の年齢

上記以外の検診

⇒ 令和6年度末年齢（令和7年4月1日時点の年齢）

お問い合わせ

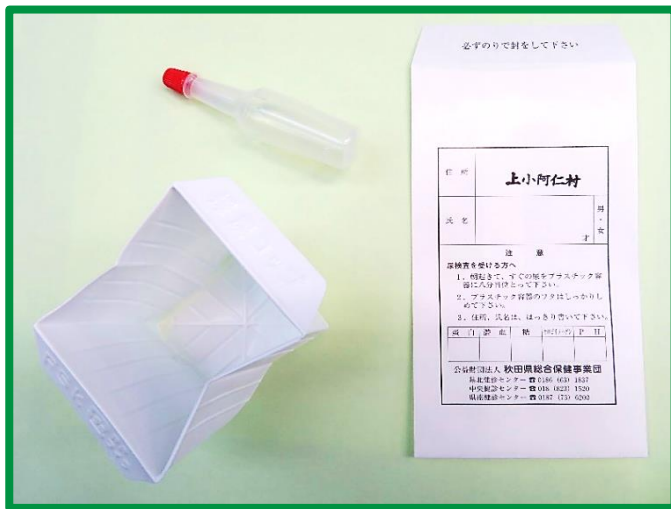
上小阿仁村住民福祉課 健康推進班(保健師)

固定電話 77-3008

こあに電話 66-3008・66-3009

健(検)診の注意事項

- ◆ 特定健診・後期高齢者健診は、対象の方へ尿の検査容器を、大腸がん検診は、令和3年度 または 4年度 または 5年度に検診を受診された方へ便の検査容器を配布しています。
- ◆ 容器が届いておらず、受診を希望される方は、各集落の保健補導員さんまたは健康推進班へご連絡ください。



☞ 特定健診・後期高齢者健診
尿検査容器



☞ 大腸がん検診 便検査容器
(詳細は13ページをご覧ください)

- ◆ 検診対象のがんについて治療中の方や、令和5年度要精密検査の対象となり検査を受けられていない方は、検診の対象となりません。
- ◆ 年齢により、無料クーポン・統一受診券が発行される検診があります。詳細については、右のページをご覧ください。
- ◆ 検診受診率向上のため、村国保以外の方に「検診受診料補助金」を適応し、一度払っていただいた自己負担分の補助を行います。詳細については11ページをご覧ください。
- ◆ 受診料金は、受診当日の加入保険に基づいて徴収いたします。

各種がん検診のクーポン対象年齢一覧

※子宮頸がん検診・乳がん検診は女性のみ。

年齢	生年月日	無料クーポン券対象となる検診名
21歳	平成15年4月2日～平成16年4月1日	子宮頸がん検診
22～39歳	昭和60年4月2日～平成15年4月1日	子宮頸がん検診(統一受診券)
41歳	昭和58年4月2日～昭和59年4月1日	乳がん検診
51歳	昭和48年4月2日～昭和49年4月1日	大腸がん検診・胃がん検診
52歳	昭和47年4月2日～昭和48年4月1日	大腸がん検診
53歳	昭和46年4月2日～昭和47年4月1日	大腸がん検診・胃がん検診
54歳	昭和45年4月2日～昭和46年4月1日	大腸がん検診
55歳	昭和44年4月2日～昭和45年4月1日	大腸がん検診・胃がん検診
57歳	昭和42年4月2日～昭和43年4月1日	胃がん検診
59歳	昭和40年4月2日～昭和41年4月1日	胃がん検診
61～65歳	昭和34年4月2日～昭和39年4月1日	肺がん等検診

※年齢は令和7年4月1日時点の年齢

《 胃がん検診 》

無料クーポン

発送日：4月2日(火)

・村集団健(検)診にて使用可能です。

有効年月日

令和6年4月23日(火)～6年4月26日(金)

《 大腸がん・肺がん等検診 》

無料クーポン

発送予定日：5月2日(木)

・村集団健(検)診にて使用可能です。

有効年月日

令和6年5月23日(木)～6年5月28日(火)

《 子宮頸がん検診 》

無料クーポン・統一受診券

発送予定日：6月21日(金)

・村集団健(検)診
・個別で医療機関での受診
にて使用可能です。

有効年月日

令和6年7月1日(月)～7年2月28日(金)

《 乳がん検診 》

無料クーポン

発送予定日：6月21日(金)

・村集団健(検)診
・個別で医療機関での受診
にて使用可能です。


有効年月日

令和6年7月1日(月)～7年2月28日(金)

胃がん検診について

令和6年度 胃がん検診は **4月** に行います。

※令和3年度 または 4年度 または 5年度に、**村の胃がん検診を受けた方に個別にご案内しています**(令和6年3月25日付)。
通知が届いておらず検診を希望される方は、健康推進班へお申し込みください。

受診料金	国保と後期高齢者の方	無料
	その他の健康保険の方	2,000円
対象	40歳以上の方	
内容	問診・胃の透視（バリウムを飲んで行うレントゲン検査） ⇒前日の夜9時以降は飲食できません。 起きてから「 原則 禁飲食 」です。	
	<p>下記の方は胃がん検診を受けることができません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中・妊娠の可能性のある方 ・過去にバリウムで具合が悪くなった方・アレルギーが出た方 ・のどの病気や手術をしたことのある方 ・体重が130kg以上ある方 ・検査当日まで1週間以上排便がない方 ・インスリンや血糖降下剤の服用者 ・胃がんの診断を受け治療を継続している方 	

◆ 胃がん検診日程・会場・対象集落

月日	会場	受付時間	対象集落
4月23日(火)	沖田面公民館	午前6時～8時	大海・水無・小田瀬・大林・南沢・中茂・八木沢
4月24日(水)	沖田面公民館	午前6時～8時	沖田面
4月25日(木)	保健センター	午前6時～7時	杉花・下仏社・上仏社・福館
		午前7時～8時	長信田・羽立・大阿瀬・堂川
4月26日(金)	保健センター	午前6時～7時	小沢田
		午前7時～8時	下五反沢・中五反沢・上五反沢

今年度より送迎バスの集落巡回がなくなります。送迎が必要な方は77-3008までご連絡ください。
なお、対象集落以外の会場でも受診可能です。

上小阿仁村 集団健(検)診

期間：令和6年 5月23日(木)～5月28日(火)

◆ 持ちもの

必須 令和6年度上小阿仁村健(検)診のお知らせ(受診券)

- ・ 75歳以上の方は **緑色**
- ・ 18～74歳で国保へ加入している方は **桃色**
- ・ 国保以外の健康保険へ加入している方は **白色**

※受診券は年度末年齢（令和7年4月1日時点での年齢）で発行されています。

※特定健診受診券は、加入している健康保険から発行されます。

■ 受けられる健(検)診により尿や便の容器

■ 健康保険証

■ 「私の健康記録」ファイル

お持ちでない方は当日会場でお渡しします。

■ 薬の作用等が記されている説明書等

◆ 注意事項

- ・ 尿検査のみでの検査は実施できません。
- ・ 40歳以上の国保加入者は自己負担額の補助があります。受付時に保険証を提示してください。
- ・ 血液検査がある場合、午前の方は朝食を、午後の方は昼食を食べずに受けられるようお勧めします。

※食事を摂られても検査はできますが、健診結果に影響が出る場合があります。食事時間については当日お聞きします。
また、お薬を服用している方は、主治医に相談してください。

◆ 内容及び料金

健(検)診	受診料金		検査内容等
	国保と 後期高齢者	その他の 健康保険	
特定健診 (40～74歳)	無料	加入保険 へ確認	身体計測(身長・体重・腹囲)、血圧測定、尿検査、 血液検査(脂質、血糖、肝機能、腎機能)等。 医師が必要と認めた方は心電図、眼底検査、 貧血検査。 ☆令和6年度から栄養状態が分かる『アルブミン値』を追加。
後期高齢者健診 (75歳以上)	無料	無料	腹囲測定以外、特定健診と同じ。 ☆令和5年度から栄養状態が分かる『アルブミン値』を追加。
一般健診 (18歳～39歳)	1,200円	1,200円	特定健診と同じ。腎機能、心電図、眼底検査、 貧血検査(男性は医師が認めた場合のみ実施)。 女性は貧血検査を追加で実施。 ★国保加入者へ受診券を発行しています。 健診の機会のない方は、ぜひ受診してください。
肺がん等検診 (40歳以上)	無料	600円	胸部レントゲン撮影(肺がん・結核検診) ◇65歳以上の方については「結核検診」を 兼ねています。 ◇ペースメーカーや植込み式除細動器等の 装着者は、検診当日に受付にて申し出を お願いします。 ※妊娠している方、妊娠の可能性のある方は 受診できません。
喀痰検査 (該当者)	無料	1,000円	タバコを多く吸う方は喀痰検査の対象と なります。
大腸がん検診 (40歳以上)	無料	800円	便の潜血検査。黄色い封筒の検査容器を、 当日会場へお持ちください。 (詳細は14ページをご覧ください)
前立腺がん検診	無料	800円	血液検査。 (50歳以上の男性が対象)
肝炎ウイルス検診	無料	600円	血液検査。 (40歳～70歳のまだ受けたことがない方が対象)

村の集団健診で風しんの抗体検査が受けられます

対 象：昭和37年4月2日～昭和54年4月1日の間に生まれた男性

料 金：無料

持ち物：個別に通知されている無料クーポン、
本人確認ができるもの(運転免許証・保険証 等)

◆ 日 程

この日程で受けられない方は9ページの医療機関方式で受診してください。

今年度より送迎バスの集落巡回がなくなります。送迎が必要な方は77-3008までご連絡下さい。
なお、対象集落以外の会場でも受診可能です。

月 日		会 場	対象集落	番号札	受付時間
5月23日 (木)	午前	沖田面 公民館	大海・水無	赤色	午前9時15分～ 9時45分
			沖田面	白色	午前9時45分～ 10時30分
	午後		大林	赤色	午後1時15分～ 1時40分
			小田瀬	白色	午後1時45分～ 2時00分
5月24日 (金)	午前	沖田面 公民館	沖田面	白色	午前9時15分～ 10時30分
	午後		沖田面	赤色	午後1時15分～ 1時45分
			南沢・ 中茂・八木沢	白色	午後1時45分～ 2時00分
5月26日 (日)	午前 のみ	保健 センター	杉花・ 下仏社・上仏社	赤色	午前9時15分～ 9時45分
			★対象集落の日程で 受けられない方	白色	午前9時45分～ 10時30分
5月27日 (月)	午前	保健 センター	長信田・ 羽立・大阿瀬	白色	午前9時15分～ 10時30分
	午後		福館・堂川	白色	午後1時15分～ 2時00分
5月28日 (火)	午前	保健 センター	下五反沢・中五反沢 上五反沢	白色	午前9時15分～ 10時30分
	午後		小沢田	白色	午後1時15分～ 2時00分



◆ 番号札について

・各会場に下記の時間に準備します。

午前の部・・・午前7時30分 午後の部・・・午前11時30分

- ・仕事等の関係で早い時間帯の受診を希望される場合は、**健診の3日前まで**にご連絡ください。
- ・対象集落によっては混雑を防ぐため、**番号札を、2種類(赤色・白色)**準備します。ご自分の対象集落でない会場で受診される方は、遅い時間の番号札(白色)をとってください。

子宮頸がん・乳がん検診、骨粗鬆症検診について

※令和2年度 または 4年度に、子宮頸がん・乳がん検診を受診した方、
令和4年度・5年度に、骨粗鬆症検診を受診された方へは、
個別に通知しています（令和6年4月1日付）。

通知が届いておらず検診を希望される方は、健康推進班までお申込みください。

検診名	受診料金		対象・検査内容
	国保と 後期高齢者	その他の 健康保険	
子宮頸がん検診 婦人科超音波検査含む	無料	1,800円	対象 ・20歳～39歳の女性 ・(★)の40歳以上の女性 検査内容 視診、細胞診、超音波検査
乳がん検診	無料	2,100円	対象 ・(★)の40歳以上の女性 検査内容 マンモグラフィ検査のみ
骨粗鬆症検診	無料	1,400円 <small>対象年齢以外の 女性または男性 2,200円</small>	10月23日(水)のみ となります 対象 ・40歳、45歳、50歳～70歳の女性 検査内容 問診、骨密度測定

(★)令和6年度 子宮頸がん・
乳がん検診対象者

令和5年度に検診を受けていない
40歳以上の女性

今年度から学区に関係なく受けられます

◆ 日程・会場

月 日	会 場	受付時間
8月2日(金)	保健センター	正午～午後1時
10月23日(水)		正午～午後1時

その他個別で受診できる健(検)診等について

◆特定健診・後期高齢者健診(医療機関方式)について

令和元年度から、県内の医療機関で受診できるようになりました。
 村の集団健診を受けられない方は、医療機関で健診を受けましょう。

実施期間	受診券が届いた日～12月 (契約期間は令和7年3月までですが、早めに受けることをお勧めします。)
対象者	上小阿仁村国民健康保険・後期高齢者医療保険に加入している方のうち 受診日当日の年齢が、40歳以上の方
健診内容	身体測定(身長・体重・75歳未満の方は腹囲)、血圧測定、尿検査、 血液検査(脂質・血糖・肝機能・腎機能)等。 医師が必要と認めた方は心電図、眼底検査、貧血検査。
実施方法	ご自身で医療機関へ予約をし、受診していただきます。 受診後、健康推進班からご本人様へ結果を郵送します。(約1か月後)
必要なもの	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度上小阿仁村健(検)診のお知らせ(桃色または緑色の受診券) 健康保険証 内服しているお薬が書かれているもの
受診できる 近隣の医療機関	<ul style="list-style-type: none"> ・ 村上上小阿仁国保診療所 ・ 北秋田市民病院 ・ 米内沢診療所 ・ 合川診療所 ・ 阿仁診療所 ・ 奈良医院 ・ うえだクリニック ・ 遠藤クリニック ・ 近藤医院 ・ たむら内科クリニック ・ 児玉内科クリニック ・ 千葉内科医院 ・ ささき内科クリニック <p>-----</p> <p>全県の医療機関で受診ができます。 上記以外の医療機関についてはお問合せください。</p>

◆人間ドック・脳ドックの助成について

令和5年度から、下記のとおり、ドックを受けられた方への助成を行います。

助成期間	令和6年4月1日(月)～7年3月31日(月)
対象者	<p>受診日当日の年齢が、40歳以上の方</p> <p>-----</p> <p>※年度内に特定健診または後期高齢者健診を受けた方は対象外です。 ※職場等で助成されている場合は対象外です。</p>
助成方法	県内で人間ドックまたは脳ドックを受診した後、領収書および 受診結果を提供いただける場合に申請いただけます。
上限額	10,000円 (1人につき同一年度内に1回の交付)
手続き期間	ドックを受けた日から、令和7年3月31日(月)まで
手続き窓口	住民福祉課 健康推進班 (保健センター)

◆大人の歯科健診（歯周病検診） について

健診期間	令和6年7月1日（月）～ 6年12月31日（火）
対象者	年度末年齢 40・50・60・70歳の方
実施方法	個別受診（詳細は対象の方へ個別に通知いたします。）
健診内容	<ul style="list-style-type: none"> ・問診、診察（歯の状況及び歯肉の状況） ・判定区分による指導
受診料	<ul style="list-style-type: none"> ・国保加入者：無料 ・国保以外の方：1,300円
受診できる医療機関	<ul style="list-style-type: none"> ・村立上小阿仁国保診療所 ・北秋田市内の歯科医院（7ヶ所） ・わしや歯科医院（五城目町）

◆後期高齢者歯科健診 について

健診期間	令和6年7月1日（月）～ 6年12月31日（火）
対象者	年度末年齢 76歳の方
実施方法	個別受診（詳細は対象の方へ個別に通知いたします。）
健診内容	<ul style="list-style-type: none"> ・問診、診察（歯の状況、咀嚼機能、舌・口唇機能、嚥下機能等） ・判定区分による指導
受診料	無料
受診できる医療機関	<ul style="list-style-type: none"> ・村立上小阿仁国保診療所 ・北秋田市内の歯科医院（6ヶ所） ・わしや歯科医院（五城目町）

歯科健診によって歯の健康を守ることは、全身の健康を守ることに繋がります。病気から体を守るためにも、豊かな食生活を守るためにも、定期的な受診が大切です。



各種補助金申請手続きについて

◆検診受診料補助金

対象	村国保以外の健康保険に加入している方						
内容	村が行う健(検)診を受けた場合の自己負担分を助成します。 (子宮頸がん・乳がん検診は、令和7年2月28日まで 大人の歯科健診は、令和6年12月31日まで実施)						
対象となる健(検)診	肺がん等検診、喀痰検査、大腸がん検診、前立腺がん検診、 肝炎ウイルス検診、骨粗鬆症検診、胃がん検診、 子宮頸がん検診、乳がん検診、大人の歯科健診 (子宮頸がん検診については統一受診券を利用して自己負担が発生した場合も対象となります。)						
上限額	自己負担分全額 ただし、職場や加入している健康保険で助成制度がある場合は、そちらの制度が優先されます。						
手続き期間	検診を受けた日から、令和7年3月31日(月)まで						
手続き窓口	住民福祉課 健康推進班 (保健センター)						
手続き方法	①職場等にて、がん検診等料金の助成制度の有無を確認していただきます。助成制度がある場合は先に手続きしてください。 ② 職場の助成制度がない場合 → 下記の必要書類を添えて申請してください。 職場の助成制度がある場合 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="background-color: #e0ffe0;">村の助成制度と重複申請ができる</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="background-color: #e0ffe0;">一部助成対象となりますので申請してください。</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0ffe0;">村の助成制度と重複申請ができない</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="background-color: #e0ffe0;">申請できません。</td> </tr> </table> ③指定口座に自己負担分を振り込みます。(通知書送付)	村の助成制度と重複申請ができる	→	一部助成対象となりますので申請してください。	村の助成制度と重複申請ができない	→	申請できません。
村の助成制度と重複申請ができる	→	一部助成対象となりますので申請してください。					
村の助成制度と重複申請ができない	→	申請できません。					
必要書類	<ul style="list-style-type: none"> ・健康保険証の写し ・検診受診料補助金交付申請書 (村の集団健診を受けられる方は検診当日にお渡しします) ・領収書の写し (受診した医療機関、村の集団健診で発行されたもの) ・職場等からの助成制度がある場合、受領書等の写し (助成金額のわかる書類) ・口座番号が確認できる通帳等の写し (登録の確認ができれば不要です) ・印鑑 						

◆がん検診精密検査(再検査)受診料補助金

対象	<p>村国保加入者、村国保以外の健康保険に加入している方のうち、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本年度初めて要精密検査の対象となった方 ・過去に要精密検査を受けて異常なかったが再度対象になった方 <p>すでに治療中、または経過観察中の疾患については、対象になりません</p>
内容	<p>がん検診（職場等で受けた検診も含む）を受け、要精密検査の対象になった方が精密検査を受診した場合に受診料の助成を行います。</p>
対象となる検診	<p>肺がん等検診、大腸がん検診、前立腺がん検診、胃がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診</p> <p>（※複数の検診で要精密検査の対象となった場合は、検診ごとに手続きしていただきます）</p>
上限額	10,000円
手続き期間	検診を受けた日から、令和7年3月31日（月）まで
手続き窓口	住民福祉課 健康推進班 （保健センター）
必要書類	<ul style="list-style-type: none"> ・健康保険証の写し ・がん検診精密検査受診料補助金交付申請書 ※申請用紙は対象者のみ、検診結果通知に同封されます。提出の際は必ず押印されているか確認してください。 ・領収書の写し（受診した医療機関で発行されたもの） ・健診結果通知書の写し（精密検査の対象となったことが分かる書類） ・口座番号が確認できる通帳等の写し（登録が確認できれば不要です）

◆各種申請書は申請手続き窓口での配布も行います。

【 申請手続き窓口 ： 住民福祉課 健康推進班 （保健センター） 】

◆記入方法が分からない、不安な際は、住民福祉課 健康推進班までご連絡ください。

◆健康保険証、領収証等、申請に写しが必要となる書類は、申請時に持参いただき保健センターにてコピーが可能です。

胸部X線撮影時の服装

無地のTシャツ(肌着)1枚で撮影します

! 標記以外の衣服で撮影は行いません。撮影中止になります。
(撮影不可の衣服の場合、検査衣に着替えて撮影します。)

- ・色は何色でもOK、長袖・半袖どちらもOK
- ・プリント・刺繍は全て不可(ワンポイント・メーカーロゴ・文字など)
- ・柄模様は全て不可(ボーダー・ストライプ・水玉・ドット・迷彩など)
- ・背中プリント・柄模様・反射材など全て不可(背中側も写ります)
- ・無地でもインナーパット・カップ・ボタン・ジッパー付きは全て不可
- ・シャツの2枚重は不可(内側シャツに何かがあると写ります)

ワンポイントの
刺繍・プリントなど
全て不可!

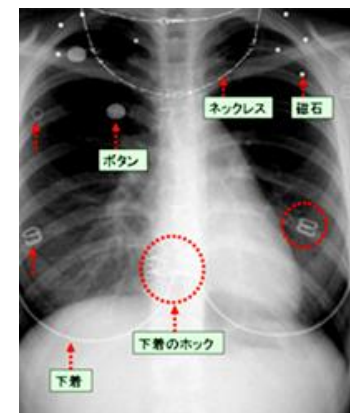


[胸側・表側]

[背中側]

○下記の障害物は除外して下さい。

- ・矯正系の衣服・下着類(ブラトップ、スポーツブラなど)
- ・金属・ボタン・プラスチックの付いた衣服
- ・ネックレス類・エレキバン・湿布薬・針・ボディーピアス



大腸がん検診の黄色い袋の記入について

ご本人確認のため、記入漏れのないよう、お願いいたします。
 確認が必要な場合は、受付時または電話等で確認させていただきます。

《大腸がん検診の容器：黄色い袋の表側》の部分を記入

大腸がん検診	受付No
実施主体 上小阿仁村	
氏名	電話番号を記入してください。
生年月日	★必ず記載

★受付時間以外に提出される方は、必ず記載。

左の空欄部分に

- ・ 検査が何本できたか、を記載。
 (1回だけなら⇒1本、2本ともできれば⇒2本)
- ・ 加入している健康保険の種類を記載
 (国民健康保険・社会保険 等)

《大腸がん容器：黄色い袋の裏側》

1	
2	3か月以内に便に血が付いたり肛門から出血したことがありますか？ 1.いいえ 2.はい ⇒ 出血の仕方はどうですか？その時の色はどうですか？ はいを選んだ方は、下記2問それぞれに回答 (出血の仕方はどうですか？) (その時の色はどうですか) ひとつ選択 1 ひとつ選択 1 2 ひとつ選択 2 3 ひとつ選択 3
3	3か月以内に便とおなかの具合は悪いですか？ 1.いいえ 2.はい ⇒ (あてはまるもの全部選択) ※4. は便秘と下痢を「交互」に繰り返すかどうか
4	血のつながったつぎの方で大腸がんになった方はいますか？ 1.いいえ(いない) 2.はい(いる) ⇒ それほどなたですか？(全部選択)
5	※検診先(病院、村の集団検診等)は問いません。大腸がん検診を受けたことがあるかどうか、忘れた方は記入しなくても結構です。

採取した便は、検診当日まで冷蔵保管してください。
 期限切れの容器や昨年度の容器は使えません。提出用袋に記入されている

《記入例》

※緑色の提出用袋をこの封筒に入れてください

大腸がん検診 受付No

実施主体名 上小阿仁村

氏名 上小阿仁 太郎

生年月日 昭和43年4月2日 電話 77-3008

○便は検診日の3～4日以内に(1回目、2回目)と分けて2本採って下さい。
 採り方の例：1回目は検診日の3日以内に、2回目は検診日の2日以内に採ります。
 ○採った便は検診日まで冷蔵又は冷暗所で保存してください。

※うら面の問診票を忘れずにご記入下さい。
 ※容器が入った袋に記入されている使用期限を確認して下さい。
 期限切れの容器は、使用しないで下さい。

公益財団法人 秋田県総合保健事業団

ご連絡は県北健診センター 0186(63)1837
 中央健診センター 018(823)1520
 県南健診センター 0187(73)6200

	検査番号	結果
一日目		
二日目		
三日目		

健保
2本

大腸がん検診問診票 (以下の質問で該当する番号に○をして下さい)

1	痔の症状がありますか？ ① いいえ ② はい
2	3ヶ月以内に便に血が付いたり肛門から出血したことがありますか？ 1. いいえ ② はい⇒出血の仕方はどうですか？ その時の色はどうですか？ ① 便に血がまじっている (ひとつ選択) ② 血だけポタポタ (ひとつ選択) ③ まっか (ひとつ選択) ③ 紙につく程度 (ひとつ選択)
3	3ヶ月以内に便とおなかの具合は悪いですか？ (あてはまるもの全部選択) 1. いいえ ② はい⇒どんな具合ですか？ 1. 便が固くなった 4. 便秘と下痢交互 2. いたい ⑤ すっきりしない 3. 便に粘液がつく 6. 回数が多くなった
4	血のつながったつぎの方で大腸がんになった方はいますか？ ① いいえ ② はい⇒それはどなたですか？ (あてはまるもの全部選択) 1. 父 2. 母 3. 兄弟姉妹 4. 祖父 5. 伯叔父母
5	過去3年間に大腸がん検診を受診したことがありますか？ 1. いいえ ② はい

本検診及び精密検査に関する個人情報実施主体において検査の精度管理を目的に利用します。

提出用袋

氏名 上小阿仁 太郎

年齢 52 才 性別 男・女

採便日 1日目 6月 2日
2日目 6月 4日

**この冊子は1世帯に1冊です
1年間大切に保存してください**